

○関東・中部地方の地震活動

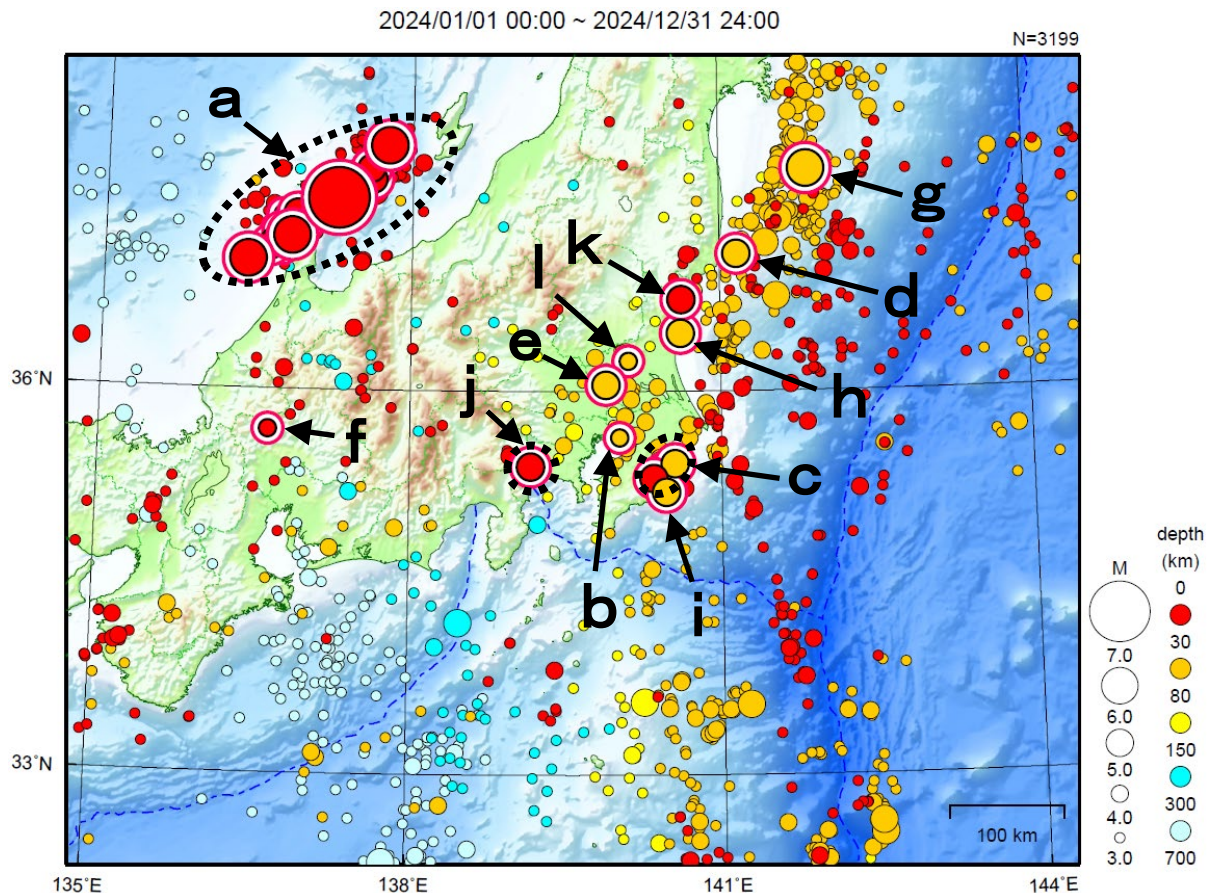


図7 関東・中部地方の震央分布図（2024年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2

〔概況〕

2024年に関東・中部地方で震度4以上を観測した地震は86回（2023年は16回）であった。
2024年中の主な活動は次のとおりである。

- a 1月1日16時10分に石川県能登地方の深さ16kmで $M7.6$ の地震が発生し、石川県輪島市及び志賀町で震度7を観測したほか、北陸地方を中心に北海道から九州地方にかけて震度6強～1を観測した。この地震により、石川県能登で長周期地震動階級4を観測したほか、北陸地方を中心に東北地方から中国・四国地方にかけて長周期地震動階級3～1を観測した。この地震により、石川県の金沢（注1）で80cm、山形県の酒田（注2）で0.8mの津波を観測するなど、北海道から九州地方にかけて、日本海側を中心に広い範囲で津波を観測した。この地震は地殻内で発生した。能登半島では2020年12月から地震活動が活発になっており、2023年5月5日には $M6.5$ の地震（最大震度6強）が発生していた。2023年12月までの活動域は、能登半島北東部の概ね30km四方の範囲であった。2024年1月1日の地震が発生した後、地震活動はさらに活発になり、活動域は、能登半島及びその北東側の海域を中心とする北東－南西に延びる150km程度の範囲に

広がっている。一連の活動域では、2024年中に震度1以上を観測した地震が2,123回（震度7：1回、震度6弱：2回、震度5強：9回、震度5弱：8回、震度4：50回、震度3：190回、震度2：536回、震度1：1,327回）（注3）発生した。2024年1月1日以降の一連の地震活動により、死者489人などの被害が生じた（2024年12月24日14時00分現在、総務省消防庁による）（注4）。気象庁では、2024年1月1日に石川県能登地方で発生した $M7.6$ の地震及び2020年12月以降の一連の地震活動について、その名称を「令和6年能登半島地震」と定めた。

- b 1月28日08時59分に東京湾の深さ73kmで $M4.7$ の地震が発生し、東京都及び神奈川県で震度4を観測したほか、東北地方南部、関東甲信地方、新潟県及び静岡県で震度3～1を観測した。太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した。

- c 2月26日から千葉県東方沖を中心に地震活動が活発になり、2月26日から3月31日にかけて震度1以上を観測した地震が48回（震度4：4回、震度3：7回、震度2：15回、震度1：22回）発生した。このうち最大規模の地震は、3月1日05時43分に千葉県東方沖の深さ31kmで発生したM5.3の地震で、千葉県及び埼玉県で震度4を観測したほか、東北地方及び関東・中部地方で震度3～1を観測した。これらの地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。
 - d 3月15日00時14分に福島県沖の深さ50kmでM5.8の地震が発生し、福島県川俣町及び檜葉町で震度5弱を観測したほか、東北地方及び関東・中部地方で震度4～1を観測した。この地震により、福島県浜通りで長周期地震動階級1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、軽傷4人の被害が生じた（令和6年3月22日17時00分現在）。関東・中部地方では、この地震により茨城県及び栃木県で震度4を観測した。
 - e 3月21日09時08分に茨城県南部の深さ46kmでM5.3の地震が発生し、栃木県下野市及び埼玉県加須市で震度5弱を観測したほか、東北地方及び関東・中部地方で震度4～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、住家一部破損3棟の被害が生じた（2024年11月21日13時00分現在、総務省消防庁による）。
 - f 3月23日08時31分に岐阜県美濃中西部の深さ14kmでM4.6の地震が発生し、岐阜県揖斐川町で震度4を観測したほか、中部地方及び近畿地方で震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。
 - g 4月4日12時16分に福島県沖の深さ44kmでM6.3の地震が発生し、福島県、宮城県及び岩手県で震度4を観測したほか、北海道、東北地方及び関東・中部地方で震度3～1を観測した。この地震により、宮城県北部及び福島県浜通りで長周期地震動階級1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。関東・中部地方では震度3～1を観測した。
 - h 4月24日20時40分に茨城県北部の深さ55kmでM5.1の地震（最大震度4）が発生し、茨城県、栃木県及び千葉県で震度4を観測したほか、東北地方及び関東・中部地方で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。
 - i 7月4日12時12分に千葉県東方沖の深さ49kmでM5.2の地震が発生し、千葉県で震度4を観測したほか、関東・中部地方及び伊豆諸島で震度3～1を観測した。
 - j 8月9日19時57分に神奈川県西部の深さ13kmでM5.3の地震が発生し、神奈川県で震度5弱を観測したほか、関東・中部地方、伊豆諸島及び滋賀県で震度4～1を観測した。この地震により、軽傷3人、住家一部破損6棟などの被害が生じた（2024年11月21日13時00分現在、総務省消防庁による）。また、8月15日20時20分には深さ12kmでM4.3の地震が発生し、神奈川県中井町で震度4を観測したほか、関東甲信地方及び静岡県で震度3～1を観測した。神奈川県西部では、8月9日から16日までに震度1以上を観測した地震が8回（震度5弱：1回、震度4：1回、震度3：1回、震度1：5回）発生した。
 - k 8月19日00時50分に茨城県北部の深さ8kmでM5.1の地震が発生し、茨城県日立市で震度5弱を観測したほか、東北地方南部、関東地方及び新潟県で震度4～1を観測した。また、この地震の約2分前の00時48分には深さ7kmでM4.8の地震が発生し、茨城県日立市及び高萩市で震度4を観測したほか、東北地方南部及び関東地方で震度3～1を観測した。茨城県北部では、8月19日から12月31日までに震度1以上を観測した地震が18回（震度5弱：1回、震度4：1回、震度2：3回、震度1：13回）発生した。これらの地震は地殻内で発生した。
 - l 12月17日22時11分に茨城県南部の深さ54kmでM4.2の地震が発生し、栃木県宇都宮市及び壬生町で震度4を観測したほか、福島県及び関東地方で震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。
- （図の範囲外）
- 8月8日16時42分に日向灘の深さ31kmでM7.1の地震が発生し、宮崎県日南市で震度6弱を観測したほか、東海地方から奄美群島にかけて震度5強～1を観測した。この地震により、宮崎県南部山沿いで長周期地震動階級3を観測したほか、九州地方及び鳥取県で長周期地震動階級2～1を観測した。この地震により宮崎県の宮崎港^{（注1）}で51cmなど、千葉県から鹿児島県にかけて津波を観測した。この地震はフィリ

ピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、重傷3人、軽傷13人、住家全壊1棟、半壊1棟、一部破損81棟などの被害が生じた（2024年11月21日13時00分現在、総務省消防庁による）。

関東・中部地方では、この地震により、千葉県の館山市布良及び東京都の父島二見で6cmの津波を観測した。

9月24日08時14分に鳥島近海の深さ10km（CMT解による）でM5.8の地震（震度1以上を観測した地点はなし）が発生した。この地震により、東京都の八丈島八重根^{（注2）}で0.7mなど、伊豆諸島及び千葉県から鹿児島県にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。この地震はフィリピン海プレート内で発生した。

関東・中部地方では、八丈島八重根^{（注2）}で0.7mの津波を観測したほか、東京都の神津島神津島港^{（注5）}で20cmなど、伊豆諸島、千葉県及び静岡県で津波を観測した。

（注1）国土交通省港湾局の観測施設である。

（注2）巨大津波観測計による観測のため、観測単位は0.1m。

（注3）震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合がある。

（注4）2024年11月26日22時47分の石川県西方沖の地震（M6.6）による被害を除く。2024年11月26日22時47分の地震では軽傷1人の被害が生じた（2024年11月27日現在、石川県による）。

（注5）海上保安庁の観測施設である。